

全国高校総体

神島女子が準優勝

少林寺拳法の団体演武

全国高校総体（インターハイ）の少林寺拳法競技が2、4日、宮崎市であり、女子団体演武で神島が準優勝した。女子組演武では、神島の小川愛理沙さん（3年）と森澤日菜さん（2年）の組が6位に入賞した。

男女の単独演武、組演武、団体演武に178校675人が出場した。

女子団体演武には26校が出場。神島は予選と準決勝を通過し、決勝では富良野（北海道）との点差の262点で敗れた。神島のメンバーは小川さん



準優勝した神島女子のメンバー

と森澤さん以外に、小田愛里さん、村上冬音さん、吉岡彩月さん、垣本柚香さん、中山侑香さん、古久保宇紅さん（以上2年）。8人の団体演武メンバーからは外れたが、中川未空さん（2年）も選手をサポートで参加した。女子主将の小川さんは「昨

年のインターハイもサポートを含めて同じ9人で参加し、準決勝で負けてしまったので、今年こそはという思いで練習に取り組んだ。準優勝で演武ができ、笑顔で演武を終えてうれい。みんなで頑張ってきたことが報われた」と話した。

女子組演武には62組が参加。予選を通過した小川・森澤組は決勝で260点を記録した。森澤さんは「入賞できなかった思いがなかったので驚いた。本番ではいつも通りの演武ができ、笑顔で演武を終えられた。みんな頑張ってきたことが報われた」と話した。

【体操競技】（7月31日～8月2日、鹿児島市）男子団体総合1121位・田辺工業（211・450点）男子個人総合1182位・松田治樹（田辺工業3年）、98位・石関睦輝（同2年）、130位・中開紀（同3年）、141位・中心大朗（同2年）

紀南勢の結果

富塚君(3年) 準優勝

カヌースプリント

カヤック1人乗り500m



男子カヤック1人乗りの500mで準優勝した富塚晴之君

全国高校総体のカヌースプリント競技が3、4日、鹿児島県伊佐市の菱刈カヌー競技場であり、田辺工業3年の富塚晴之君が男子カヤックシングル500mで準優勝した。5、6日に予定していた200mの各種目は台風の影響で中止になった。

富塚君は予選と準決勝をいずれも組1位で通過し、9人が出場した決勝で1分47秒762を記録して準優勝。1位

との差はわずか0.2秒差だった。序盤からリードしていたが、ラスト100mで抜かれたという。「最後に焦ってミスパドルをしてしまった。200mでは優勝したかったが中止になって悔しい」と話している。

5月に日本代表として国際大会に出場し、個人と団体で7個のメダルを獲得。9月の日本選手権のシニア種目や10月の茨城国体の少年種目に出

場する予定で、「日本選手権は大学生や一般の選手も出るのだからいっしょにいこう。団体は2種目（200m、500m）とも優勝したい」と抱負を語っている。

そのほか、県内からは神島の選手が男子カヤック2人乗りなど6種目、田辺工業の選手が男子カヤック4人乗り、田辺の選手が女子カヤック2人乗りに出場したが、いずれも準決勝までに敗退した。